

【欧州】欧州特許庁（EPO）、2024 年の年次統計（Patent Index）を公表

EPO が 2023 年の Patent Index を公表しました。

<https://www.epo.org/en/about-us/statistics/patent-index-2024>

1. 出願件数

(1) EPO が実際に審査を行う、欧州特許出願（European Patent Application）の件数は、199,264 件（前年比 0.1%減）となりました。

（注：本記事において、欧州特許出願の件数は、PCT ルートではなく直接 EPO に出願されたものと、EPO への広域段階移行手続がなされた PCT 出願との合計を表わします。）

(2) 出願人の国・地域別件数

出願人を地域別に見てみますと、EPC 加盟国からの出願割合が再び増加し（前年比 0.3%増）全体の 43.3%を占め、次いで米国が 24.0%、アジア（日本：10.6%、中国：10.1%、韓国：6.6%）が約 27.3%を占めています。

欧州特許出願件数の上位 10 ヶ国は下表の通りです。

国名	出願件数	前年比
1. 米国	47,787	-0.8%
2. ドイツ	25,033	+0.4%
3. 日本	21,062	-2.4%
4. 中国	20,081	+0.5%
5. 韓国	13,107	+4.2%
6. フランス	10,980	+1.1%
7. スイス	9,966	+3.2%
8. オランダ	7,054	+0.0%
9. 英国	6,076	+3.1%
10. スウェーデン	4,936	-3.7%

(3) 技術分野別出願件数

技術分野別に見ると、2024 年の出願件数が多い技術分野の 1 位から 5 位は、コンピューターテクノロジー（16,815 件、前年比 +3.3%）、電気機械・電気装置・電気エネルギー（16,142 件、前年比 +8.9%）、デジタル通信（15,983 件、前年比 -6.3%）、医療機器（15,701 件、前年比 -3.0%）、及び輸送（10,026 件、前年比 +3.5%）でした。

出願件数の増加が最も大きかったのは、電気機械、装置、及びエネルギー（+8.9%）でした。この分野には、クリーンエネルギーの発明やバッテリー技術が含まれます。コンピューターテクノロジー（+3.3%）は、機械学習やパターン認識などの AI の分野を含み、大幅な増加となりました。

(4) 企業別出願件数

企業別出願件数の上位 10 社は、下表の通りです。

企業名	出願件数	国/地域名
1. SAMSUNG	5,107	韓国
2. HUAWEI	4,322	中国
3. LG	3,623	韓国
4. QUALCOMM	3,015	米国
5. RTX	2,061	米国
6. SIEMENS	1,830	EPC 加盟国
7. BASF	1,599	EPC 加盟国
8. ERICSSON	1,470	EPC 加盟国
9. SONY	1,307	日本
10. ROBERT BOSCH	1,249	EPC 加盟国

2. 特許付与件数

2024 年に EPO が付与した欧州特許の件数は、109,524 件（前年比 4.7%増）となりました。この内、約 25.6%の欧州特許において欧州単一効特許（Unitary Patent）の申請がなされました。2024 年に申請された全ての Unitary Patent 申請について、申請者の国籍別分布を見てみますと、EPC 加盟国全体で 36.5%を占め、次いで多い順に韓国（18.9%）、中国（17.9%）、米国（16.0%）、及び日本（7.9%）となっています。